

当金庫職員向け「知財マネジメントセミナー」開催 ～「中小企業のリアルな事例から学ぶ知財マネジメントセミナー」～

大阪信用金庫（理事長 高井 嘉津義）では、平成30年2月23日（金）「中小企業のリアルな事例から学ぶ知財マネジメントセミナー」を日本橋ビル7階において営業店の得意先代理を対象に開催しました。このセミナー研修は、一般社団法人発明推進協会の協力のもと、特許業務法人グローバル知財の弁理士小倉啓七氏を講師にお迎えし、グループワーク形式で進めました。このような取り組みを金融機関で行うのは初めての試みです。

講義に先立ち、当金庫の人事部第二部長藤原より、テレビドラマの「下町ロケット」を引き合いに中小企業において知財の大切さ、ならびに、課題に寄り添う姿勢の大切さについての話がありました。特許、商標等の知財に関する知識はとっつきにくく、学びの機会は少ないものの、今回のセミナー研修では、中小企業の現場で実際に起こった、文字どおり「リアルな事例」を題材としている点が特徴です。進行も講義形式ではなく、ディスカッションを主体としたグループワーク形式のため、4時間という長丁場でしたが、体感しながら修得できました。

昨今、相談業務の幅は広がっています。今後、取引先企業の商品戦略、海外戦略等と絡めて起こりうる知財に関する相談も、だいしん総研へご相談ください。



<講師の小倉啓七弁理士>



<グループワークの様子>

《お問い合わせ先》

株式会社だいしん総合研究所

TEL : 06-6211-2921 E-mail : souken@osaka-shinkin.co.jp



この街のホームドクター
大阪信用金庫